

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)福岡市中央区大手門2丁目計画	階数	地上19F地下1F
建設地	福岡県 福岡市 中央区 大手門2丁目3番	構造	RC造 一部S造
用途地域	商業地域	平均居住人員	224 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	
竣工年	2026年7月 予定	評価の実施日	2023年10月1日
敷地面積	929 m ²	作成者	片山智子
建築面積	444 m ²	確認日	2023年11月7日
延床面積	6,811 m ²	確認者	黒田美由紀



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性 LR のスコア = 3.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.6

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 設計上の配慮事項		
総合		その他
室内環境やサービス性能に配慮し、環境品質の向上に努めた。また住宅性能評価 断熱基準等級5を満たし、断熱性に優れている。		0
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
F★★★★建材を全面的に採用し、健全な空気室環境づくりに努めた。	居室の天井高2.5mを確保することにより、ゆとりある空間を計画。給排水配管には長寿命材を採用。	建物ファサードラインを周辺建物と揃え、周囲と調和する色彩を選定。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
断熱性の高い材料の採用と高効率設備の導入により、環境負荷低減に配慮。	水資源保護を考慮し、建物の節水性に配慮。ノンフロン断熱材を使用し、汚染物質含有材の使用回避を行った。	生ごみの減容化・減量化、堆肥化対策としてディスプレイ設備を各住戸に設置。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される